

「創造・協調・責任」 校長 川島 孝夫

本校は、3つの校訓の下、職業教育推進校として工業3学科（機械システム科、情報システム科、都市システム科）と県内唯一の家庭学科の生活文化科を併置した専門高校であり、学科連携や地域連携による協働的・探究的・実践的な学びを重視した教育活動に取り組みます。二本松・安達地区の工業科・家庭科教育の拠点校として、高い専門性や社会性を身に付け、地域の産業と生活を支える人財育成（財は宝を意味します）に努めてまいります。

地域から信頼され愛される学校を目指してまいりますので、今後とも、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

創造：新しいものを生み出すこと、自分を創ること
 協調：思いやりを持って互いに力を合わせ、助け合うこと
 責任：なすべきことを自覚し、最後までやり遂げること



『創造・協調・責任』

創造性豊かで地域産業の中核となる人財の育成

【教育目標】

- 1 創造力と実践力を併せ持つ自立した人間の育成
 - ① 専門的な知識や技術を主体的に習得し高める態度を養う。
 - ② 学科横断的・体験的な活動を通して創造性を養う。
- 2 心身ともに健康で調和のとれた人間の育成
 - ① 規律や責任を重んじる健全な精神を育む。
 - ② 職業人として必要な健やかな身体を育む。
- 3 地域文化を尊重し、社会に貢献する人間の育成
 - ① キャリア教育の充実を図り、勤労観と社会性を育む。
 - ② 地域の産業・生活・文化の発展に寄与できる資質を養う。

学力の向上

社会性の育成

希望進路の実現

地域との連携

努力目標 I

基礎学力の定着

- 【1】基礎学力の定着
 - ・少人数授業やティームティーチング授業を通して、基礎学力の定着と学力の向上を図ります。
 - ・実社会と繋がりを持たせた授業や教科横断的な授業を通して分かる授業を行います。
- 【2】学びに向かう姿勢の育成
 - ・朝読書や朝学習を行い、学ぶ習慣を身に付けさせます。
 - ・総合的な探究活動を通して学ぶ意欲を高めます。
- 【3】授業力の向上
 - ・互見授業やICTの活用を通して、授業力を向上させ、アクティブラーニングの視点での授業改善を追求します。

努力目標 II

専門教育の充実

- 【1】専門性の向上
 - ・体験的・実践的学習を通して専門の技術を習得させます。
 - ・製作過程での試行錯誤や失敗からの学びを経験させ、創造力の育成に繋がります。
 - ・アイデアや発想を形にできる設計力を育成します。
 - ・SDGsの視点に立った探究活動や課題研究を推進します。
 - ・他学科との連携協働学習から発想力、企画力、創造力、人間力等を高めます。
- 【2】資格取得指導の充実
 - ・資格取得ロードマップを活用して、計画的に資格取得できるよう指導します。
- 【3】各種コンテストへの参加
 - ・各種コンテストや競技大会に積極的に参加し、上位入賞を目指します。

努力目標 III

規範意識の醸成

- 【1】規範意識の醸成
 - ・TPOに応じた態度や言葉遣いができるように促します。
 - ・実社会で通用する身だしなみとなるよう促します。
 - ・学校いじめ防止基本方針に従い取り組みます。
- 【2】安全意識の醸成
 - ・授業中の事故ゼロとなるよう安全意識を高めます。
 - ・日常生活や実習等において、KY（危険予知）活動や5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動の重要性を理解させ、実践させます。
 - ・倫理観・道徳観を養います。
- 【3】情報モラルの向上
 - ・ネット社会に対応した情報の取扱いやモラルについての指導を徹底します。

努力目標 IV

豊かな心の育成

- 【1】基本的生活習慣の確立
 - ・挨拶を励行させます。
 - ・時間厳守、規則遵守を徹底させます。
 - ・教室清掃や校舎内外の美化活動を通して公共心を涵養します。
 - ・ものや道具を大切に使うように指導します。
- 【2】自己有用感の醸成
 - ・学校行事等の場を生かし、協働する心を培います。
 - ・部活動を通してやり遂げる力を身に付けさせます。
- 【3】教育相談の充実
 - ・面接週間や定期的アンケートから悩み相談や問題行動の未然防止に努めます。
 - ・カウンセリングを通して、生徒の心のケアに努めます。

努力目標 V

キャリア教育の充実

- 【1】希望進路の実現
 - ・地域の産業と生活を支える人財を育成し、希望進路100%達成を目指します。
 - ・入学時からの段階を踏んだ進路指導と実践的支援を行うことでキャリア形成を推進します。
 - ・4年制大学や上級学校への進学対策として、計画的に個別指導します。
- 【2】地域連携の強化
 - ・地域企業や各種団体を積極的に訪問し、信頼関係を築きます。
 - ・外部講師講座、工場見学、インターンシップ、進路ガイダンス、企業説明会などを通して望ましい職業観を身に付けさせるとともに、進路選択に役立たせます。
 - ・離職の防止策を講じます。

努力目標 VI

健やかな体の育成

- 【1】健康の保持・増進
 - ・公衆衛生意識を高めさせ、衛生管理に努めます。
 - ・部活動における練習の積み重ねにより、心技体を鍛え、上位大会出場へ導きます。

努力目標 VII

積極的な情報発信

- 【1】広報活動の推進
 - ・スクールガイドや動画等で、中学生・保護者に本校の特色・魅力を伝えます。
 - ・特色ある取組等をHPやnoteで情報発信します。
- 【2】専門教育の魅力発信
 - ・実習内容や学習成果を地域に公開します。
 - ・生徒研究発表会を開きます。